2010年度　呼吸器系Ⅰ

＜益田＞

Dose Intensityについて

* 単位は？
* 薬剤をday1,day22,day43,day64で、それぞれ60mg/m2投与する時のDose Intensityは？

＜蒋＞

急性型間質性肺炎の組織像と臨床像

＜矢那瀬＞

1. シルエットサインとは。またその意義とは。
2. X線検査で胸水の診断を行うには
3. X線検査で正面像と側面像を撮影するとき、filmはそれぞれどちらに置くか
4. CT写真での矢印の場所は？（06年度の１～５）

****

＜佐藤＞

1. 胸壁の筋肉を腹側、背側に分類せよ
2. 胸腔内の神経を3つ以上書き、それらが障害されたときの症状を記せ

＜小林＞

1. 分時換気量が多いのは肺尖部、肺底部のどちらか
2. 血流量が多いのは肺尖部、肺底部のどちらか
3. 換気・血流比が大きいのは肺尖部、肺底部のどちらか
4. 酸素分圧が高いのは肺尖部、肺底部のどちらか
5. ①、②の解答がそうなる理由は？

＜埴原＞○×問題（×の場合は、その部分に下線を記せ）

1. 咽頭腔は、鼻部、口部、喉頭部からなる
2. 口蓋咽頭筋は喉頭を挙上させる
3. 気管支動脈は、主に肺動脈の分岐である
4. 誤えつ性肺炎は、左肺で起きやすい
5. 右主気管支は、左主気管支に比べ太く、長く、急斜である
6. 反回神経は下喉頭神経となる
7. 心臓、大動脈、上大静脈、胸腺は縦隔内にある
8. 横隔神経は、頸部の交感神経幹から分岐する
9. 肺区域内の気管支は、その隣の区域の気管支と繋がっている
10. 横隔膜は横隔神経と下位肋間神経から支配される